



# 復興支援ニュース

宮城県東部保健福祉事務所  
(宮城県石巻保健所)

Vol.54

平成28年2月



## 寄磯診療所が高台で再建

震災により全壊流失となり、仮設診療所で地域医療を支えてこられた寄磯診療所が、1月19日(火)に石巻市寄磯浜赤島に移転し、開所式が執り行われました。

式典には、市や関係団体、地域住民が出席されました。亀山石巻市長が「当診療所は、被災した病院・診療所の中で初めて仮設以外で開設した診療所であり、地域包括ケア推進のための重要な役割を果たすよう期待している」と話されました。

診療科目は内科・外科で、火曜日と木曜日の週2回、午前10時から午後3時まで診療にあたります。



【開所式でのテープカット】

## ペットはマナーを守って 楽しく飼いましょう



ペットは私たちと生活を共にする家族の一員です。ペットとの生活は楽しいことですが、マナーやルールをしっかり守ることが大切です。

特に集合住宅や住宅街では、鳴き声や猫の外飼いなど、ペットの行動が他人の迷惑になりやすい傾向があります。飼い主はしつけやマナーをもう一度確認し、最後まで責任をもってペットを飼いましょう。

また、ペットを飼っていない人であっても、「かわいい」や「かわいそう」等の理由で野良猫に餌を与える行為は、結果として野良猫を増やすことになり、近所の庭やゴミが荒らされる等、知らず知らずのうちに近所の人に迷惑につながります。さらには、地域の環境問題に発展してしまう可能性もあります。

動物のことをよく知り、マナーを守って正しく飼うことで、ペットは素敵なパートナーになってくれます。人と動物が共生する健全な社会を目指しましょう。



## インフルエンザの感染拡大を防ぎましょう

今年のインフルエンザは1月から流行しはじめ、石巻管内は急増しています。感染拡大を防ぐために

➤咳やくしゃみをする時は

- ・ティッシュなどで鼻と口を覆いましょう。
- ・マスクを着用しましょう。
- ・とっさの時は袖や上着の内側でおおきましょう。
- ・周囲の人からなるべく離れましょう。



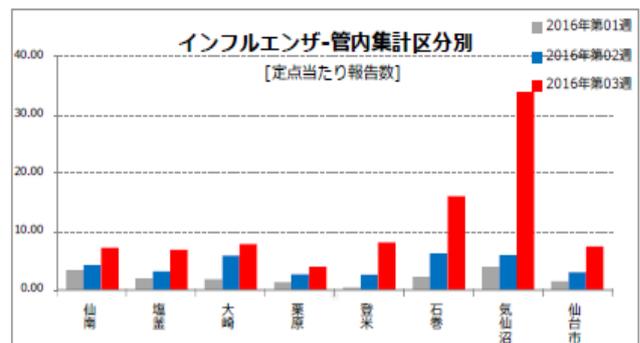
➤外出後には手洗いしましょう

流水・石鹸による手洗いは感染症対策の基本です。インフルエンザウイルスはアルコール製剤による手指衛生も効果があります。



➤適度な湿度を保ちましょう

空気の乾燥は気道粘膜の防御機能が低下し、インフルエンザにかかりやすくなります。加湿器などで適切な湿度(50~60%)を保ちましょう。



## 復興住宅移行期のコミュニティづくりを考える

1月13日(水)に県石巻合同庁舎で住民主体のコミュニティづくりをテーマとした「健康・福祉のまちづくり推進連絡会」を開催しました。石巻圏域の各市町職員や被災者支援業務に携わる方46名が参加し、意見交換などを行いました。

東京大学高齢社会総合研究機構特任講師の後藤純先生の「住民主体のコミュニティづくりを進めるために～陸前高田市、釜石市、大槌町の取り組みから関係機関の役割を考える～」をテーマにした講演では、「復興公営住宅ではゴミ捨て場や駐車場利用など共同生活のルールづくりなど、住民同士で課題を共有して解決することが大切である」というお話がありました。

意見交換では「自助・互助・共助・公助の4つの助け合いの中で、共助・互助の理解を進めるために自助から作ることが大切である」などの話があり、今後のコミュニティづくりにおける行政関係者などの役割について考える機会になりました。



【後藤先生の講演の様子】

## 福祉用具研修会を開催しました

1月16日(土)に、リハビリテーション専門職や児童発達支援事業所職員などを対象に、小児領域で活用されている福祉用具研修会を県石巻合同庁舎で開催し、44名が参加しました。「子どもの状況に合わせた福祉用具・補装具等の使い方について学ぼう」をテーマに、プローンボードなど74点の福祉用具を展示し、齋藤病院、県こども病院拓桃医療療育センターの理学療法士の先生、県リハビリテーション支援センターの作業療法士の先生を講師に迎え、用具の基礎知識と使い方に関する講話及び使用体験を行いました。

参加者からは、「実際に福祉用具に触れる機会が少ないので、説明も聞きながら体験でき、勉強になりました」との嬉しい意見をいただきました。



【プローンボード】  
起立訓練用福祉用具



【座位保持イス体験の様子】

## 新しくなった女川町にぜひお越しください

平成27年12月23日(水・祝)、JR女川駅前に駅前商業エリアがオープンしました。新しく開設された商店街「シーパルピア」では、女川の味を楽しむことができる飲食店の他、日用品販売店、工房等のさまざまな種類の店舗が並んでいます。

他にも会議室、音楽スタジオ、調理室を備えた「女川町まちなか交流館」、水産業体験や調理実習を楽しむことができる「女川水産業体験館あがいんステーション」など魅力的な施設があります。ぜひ、新しくなった女川町にお越しください。

また、女川駅舎内には「女川温泉ゆぼっぽ」があります。冷えた身体を暖めてからお帰りください。



【駅前商業エリア】  
写真奥の建物はJR女川駅

## ひとりで悩まずに こころの相談をしてみませんか

眠れない、気分が落ち込む、アルコール依存症、家族が引きこもっている…などでお悩みの方に、当所では「こころの相談」を行っています。

まずは、当所保健師にご連絡ください。

※事前予約制 (TEL: 0225-95-1431)

内容	相談日	場所
精神保健福祉相談	2月25日(木)	女川町保健センター
	3月8日(火)	東松島市役所
	3月9日(水)	当所(県石巻合庁)別棟2階
アルコール関係相談	2月19日(金)	当所(県石巻合庁)別棟2階
思春期・引きこもり相談	2月24日(水)	当所(県石巻合庁)別棟2階

### 問い合わせ先

ご意見・ご感想をお寄せ下さい

宮城県東部保健福祉事務所復興支援情報発信チーム

HP: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-hc/>

TEL: 0225-95-1416(代表)

Fax: 0225-94-8982